

現預金は多いほうが良いのか？借入は少ないほうが良いのか？C/F計算書のどこを見ればいいのか？
現預金と借入の適正値の考え方、C/F計算書の読み方をざっくり理解する

1日で良く解る！財務管理とキャッシュ・フロー計算書

開催日 2021年9月7日(火) 13:00～17:00

開催形態 オンライン受講

※オンライン受講は「Deliveru」サイトより視聴いただけます。
参加方法の詳細は後日受講者本人宛にメールにてご案内させていただきます。

講師 望月公認会計士事務所
公認会計士

<略歴>

早稲田大学卒業。慶應義塾大学大学院経営管理研究科修了(MBA)。大手都市銀行に入社。監査法人トーマツ勤務を経て、上場企業2社にて経営企画部長。その後アーントアンドヤング(日本法人)にてM&Aのアドバイザー業務を行い、2010年に望月公認会計士事務所を開業。

もちづき あきひこ
望月 明彦氏

日本公認会計士協会 東京会 研修委員会 副委員長
(10-14年)
経済産業省コンテンツファイナンス研究会 委員
(02-03年)



特色

企業にとって、キャッシュをいくら持ち、借入をどの程度におさえるか、という財務管理は極めて重要です。本セミナーの前半では、財務管理の基本である、キャッシュと借入の適正値の考え方を解説します。また、P/LやB/Sは読めても、キャッシュ・フロー計算書はよく分からない、という方が多いようです。

本セミナーの後半では、上場企業のキャッシュ・フロー計算書をサンプルに、その読み方や構造について解説します。また非上場企業でも簡単に作成できる、簡便なキャッシュ・フロー計算の作り方についても説明します。なお、本セミナーは、P/LとB/Sをある程度分かる方を対象にしていますのであらかじめご了承ください。

カリキュラム

I 財務管理 編

1. 現預金の適正値の考え方

- (1) 現預金が多いと何が問題なのか？
- (2) 現預金の適正値の考え方

2. 借入の適正値の考え方

- (1) 借入が少ないと何が問題なのか？
- (2) 借入が多すぎるか？
負債月商倍率の考え方
- (3) 借入が多すぎるか？
債務償還年数分析の考え方

II キャッシュ・フロー計算書 編

3. 「3つのキャッシュ」の流れを読み取る

- (1) キャッシュ・フローの理想形は？
- (2) キャッシュ・フローから成長ステージを見極める

4. 「キャッシュ・フロー計算書」の実物を見てみる

- (1) キャッシュ・フロー計算書を読むときの大原則
- (2) キャッシュ・フロー計算書を読んでみる

5. 「キャッシュ・フロー計算書」の構造を理解する

- (1) 資金調達したらどうなる？
- (2) 固定資産を購入し、減価償却したらどうなる？
- (3) 商品を掛けて仕入れ・売ったらどうなる？
- (4) キャッシュ・フロー計算書の基本的な分析手法を理解する

6. 粉飾して利益を増やしても、キャッシュ・フローは増えないのか？

- (1) 減価償却費を減らしたらどうなるか？
- (2) 架空売上を計上したらどうなるか？

※本セミナーでは、間接法によるキャッシュ・フロー計算書のみを扱います。

7. 質疑応答

【持参物】電卓

受講料

会員…23,100円 一般…30,800円

*参加者1名様、消費税等・テキスト代を含む

会員の方：入会時にご選択いただきました「口座振替」あるいは「お振込み」のどちらかのお支払い方法になります。
一般の方：お支払いに関するご案内をお送りいたしますので、セミナー開催4営業日前までにお振込みください。
※キャンセルはセミナー開催2営業日前の17時までにご連絡ください。それ以降のキャンセルは、原則受講料全額をいただきます。

ご案内

1. 弊社HPよりお申込みください。 <https://www.rri.co.jp/seminar/onlinelive.html>
2. お申込みの締切は、セミナー開催6営業日前の17時です。
3. 会場受講の方は、感染症対策のため、マスクの着用、受付での検温、ソーシャルディスタンス確保へのご協力をお願いいたします。
4. 新型コロナウイルス感染拡大の影響、または、諸般の事情により、オンライン受講・会場受講の開催形態を変更、または中止とする可能性がございます。